

301

モーツァルトのオペラ～セリアとジングシュピール～

【定員】150名 【受講料】2年会員6,870円 1年会員7,585円 聴講生9,730円

連携（昭和音大） 【時間】毎回 10時30分～12時00分（計6回）

概要

モーツァルトのオペラでは《フィガロの結婚》を含む「ダ・ポンテ三部作」がとにかく有名ですが、オペラ・セリア（宮廷オペラ）での改革や、ジングシュピール（ドイツ語による歌芝居）への発展も見逃せません。今回はモーツァルトのオペラ作品の広がりを概観するとともに、「三部作」以外にも数多くある傑作から数点を選び、それらの価値と魅力をご紹介します。天才モーツァルトの世界がさらに身近になるでしょう。

回	月/日(曜)	会場	学習内容	講師名(敬称略)
1	5/9(火)	昭和音楽大学 南校舎5階 ユリホール	モーツァルト オペラ作曲の軌跡	昭和音楽大学客員教授（オペラ史） 小畑 恒夫
2	5/23(火)		クレタの王イドメネオ	昭和音楽大学准教授（イタリア語、演劇史） 森田 学
3	6/13(火)		後宮からの逃走	昭和音楽大学准教授（西洋音楽史） 石川 亮子
4	6/20（火）		魔笛	昭和音楽大学講師（演出） 岩田 達宗
5	6/27(火)		皇帝ティートの慈悲	昭和音楽大学准教授（イタリア語、演劇史） 森田 学
6	7/11(火)		モーツァルトを歌う 歌唱様式の特徴&歌う楽しみ ※歌唱付き 歌唱：市川 有一郎（昭和音楽大学講師）	昭和音楽大学客員教授（オペラ史） 小畑 恒夫
連絡事項	本講座は、感染予防のため、入館時に検温のご協力をお願いします。感染症の感染拡大等で、中止、中断の可能性あることをご了承ください。			